

款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
1	1	1	議会費	240,284,000	234,189,725	98～101

**【議会事務局】**

○「議会だより」発行 2,377千円

市政一般質問や議案審議の概要などを広く市民に情報発信するため「議会だより」を発行した。

議会だよりの発行状況

発 刊	内 容
年4回 広報「しまばら」と 同時配布 年間68,800部	定例会及び臨時議会に提出された議案、一般質問、委員会等の概要説明、行政調査の報告、会議結果、さらに「議会の動き」として行事日程などを掲載した。 平成25年度からより見やすい紙面とするため、文字サイズを大きくした。

○行政調査 1,962千円

先進自治体の施策や取り組み、また議会運営について調査・研究し、本市の施策等に反映させるため、各常任委員会及び議会運営委員会の所管事務調査として、行政視察を行った。

行政視察の状況

委員会名	視察先	視察内容
総務委員会	長崎県諫早市	庁舎建設について
	佐賀県武雄市	指定管理者制度について
産業建設委員会	滋賀県彦根市	彦根城と観光振興策について
	福井県大野市	中心市街地活性化への取り組みについて
	京都府京丹後市	企業誘致への取り組みについて
教育厚生委員会	埼玉県吉川市	病児・病後児保育事業について
	埼玉県さいたま市	心のサポート推進事業について
	埼玉県八潮市	小中一貫教育推進事業について
議会運営委員会	埼玉県鶴ヶ島市	議会運営全般について 議会改革に向けた取り組みについて
	衆議院議員会館	地方議会制度について

**○政務活動費補助金 2,606 千円**

議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派に対し政務活動費を交付し、地域や市民に関する身近な問題をはじめ、市政全般において本会議での一般質問や行政への要望、意見に反映させるため、議員の調査研究活動を支援した。

また、収支報告書に領収書等の証拠書類の写しを添付することで、使途の透明性を確保するとともに、情報公開により市民への説明責任を果たし、議会に対する市民の信頼を得ることに努めた。



款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	1	1	一般管理費	1,484,803,000	1,408,135,145	100~109

**【秘書人事課】**

**○職員研修 4,003 千円**

職員の資質と能力向上のため各種研修を実施した。

- ・自治大学校…… 3名 1,607 千円

政策形成能力や行政管理能力を総合的に養成するための、高度な研修や専門的な研修

- ・市町村アカデミー・国際文化アカデミー…… 16名 1,323 千円

法務・人事・人材育成、企画・税・財政、地域づくり、環境・福祉・教育・文化、行政委員会等の制度運用研修

- ・長崎県市町職員研修センター主催研修…… 170名 321 千円

階層別研修、専門研修等

- ・独自研修…… 749名 602 千円

新任職員研修  
 人事評価研修  
 ディベート研修等

- ・その他研修…… 80名 150 千円



**○労働安全衛生 4,467 千円**

職場の労働安全衛生の向上及び職員の健康管理・保持推進を図る目的で実施した。

- ・安全衛生委員会 開催日 8月 7日

3月18日

- ・職員健診 定期健診（10月2日～4日）401名

腹部超音波（10月2日～4日）18名

大腸がん（10月2日～4日）35名

婦人検診（子宮がん・乳がん）（8月19日～8月30日）33名・35名

胃がん（2月5日、6日）55名

VDT検診（11月6日～12月9日）58名

- ・健康講話 産業医を講師にむかえ「糖尿病～新しい治療の考え方～について」と題して実施した。

実施日 11月12日、14日

出席者 62名（2日計）

### ○自衛官募集事務 373 千円

自衛隊法第 97 条及び地方自治法第 148 条による法定受託事務。募集要領を広報紙へ掲載するなどして募集事務を行った。また、自衛隊への入隊意欲の高揚や防衛思想の普及宣伝など、市が行うべき「募集事務」の協力団体である、市自衛隊父兄会や防衛協会に対して補助金を支出した。

- ・平成 25 年度入隊実績 13 名
- ・島原雲仙防衛協会補助金 148 千円
- ・島原自衛隊父兄会補助金 174 千円

### ○災害見舞金 4,900 千円

災害救助法が適用された全国の自治体（12 市 8 町）へ復興支援として見舞金を支出した。

- ・ 7 月豪雨（4 市 4 町）… 800 千円  
山形県長井市、南陽市、大江町、白鷹町、島根県津和野町、山口県萩市、山口市、阿武町へ各 100 千円
- ・ 8 月東北豪雨（2 市 1 町）… 300 千円  
岩手県雫石町、秋田県鹿角市、仙北市へ各 100 千円
- ・ 8 月大雨（1 市）… 100 千円  
島根県江津市へ
- ・ 台風 18 号（2 市）… 200 千円  
埼玉県熊谷市、京都府舞鶴市へ各 100 千円
- ・ 台風 18 号・大雨被害（1 市）… 3,000 千円  
京都府福知山市（姉妹都市）へ
- ・ 9 月突風被害（1 市 1 町）… 200 千円  
埼玉県越谷市、松伏町へ各 100 千円
- ・ 台風 24 号（1 町）… 100 千円  
鹿児島県与論町へ
- ・ 台風 26 号被害（1 市 1 町）… 200 千円  
千葉県茂原市、東京都大島町へ各 100 千円

### ○島原市表彰式 913 千円

自治の振興及び産業、厚生、教育、文化等の進展に貢献し、その功績顕著なものを表彰し、もって本市の向上発展を図り、市民の福祉の増進に資することを目的として市表彰式を実施した。

- ・実施日 平成25年4月1日
- ・会場 文化会館中ホール
- ・市表彰贈呈者 20人 2団体

人命救助功労	3人	
徳行功労	3人	
社会福祉功労	6人	
産業功労	1人	
教育文化功労	2人	
保健衛生功労	1人	2団体
納税功労	2人	
消防功労	2人	



#### ○島原市金婚祝賀式 638千円

金婚の年を迎えられる夫婦に記念品を贈り、金婚と長寿を祝福するために市金婚祝賀式を実施した。

- ・実施日 成25年11月22日
- ・会場 文化会館中ホール
- ・対象者 75組 150人



#### ○町内会・自治会運営費等補助金 23,731千円

町内会・自治会や島原市町内会・自治会連合会、各地区町内会・自治会連絡協議会の円滑な運営並びに地域づくりの活動支援として補助金を交付した。

- ・町内会・自治会運営費補助金 22,703千円  
交付団体 227団体 (185町内会、42自治会)
- ・町内会・自治会連合会補助金 650千円  
交付団体 1団体 (島原市町内会・自治会連合会)
- ・町内会・自治会連絡協議会補助金 378千円  
交付団体 7団体 (各地区の町内会・自治会連絡協議会)

**○町内会長・自治会長懇談会 681 千円**

市政推進に協力頂いている町内会長・自治会長に対して感謝するとともに、町内会長・自治会長と行政・議会・公共機関関係者等の懇談会及び「長崎がんばらんば国体」競技会場の視察研修などを開催した。

**【市民安全課】**

**○防犯灯設置業務 1,859 千円**

地域住民の安全確保のため、町内会・自治会の防犯灯の整備を行なった。

＜・新設34基 ・取替46基 ・移設2基 ・廃止1基＞

**○市民相談業務経費 9,123 千円**

市民からの相談に幅広く対応するため、一般相談をはじめ、専門相談員による相談業務を行った。

- ・市民相談センター相談員による一般相談 84件、および消費生活相談 63件

(相談日：月曜～金曜日、場所：市民相談センター)

- ・弁護士による法律相談 63件 (相談日：毎月第3木曜日、場所：市民相談センター)

- ・公証人による法律相談 42件 (相談日：毎月第4水曜日、場所：市民相談センター)

- ・長崎県交通事故相談員による交通事故巡回相談 27件

(相談日：毎月第4木曜日、場所：市民相談センター)

- ・長崎県宅地建物取引業協会島原支部会員による不動産に関する相談 14件

(相談日：毎月第3月曜日、場所：市民相談センター)

- ・行政相談員による行政相談 13件

(相談日：毎月第1・第3火曜日、場所：市民相談センター)

(相談日：毎月第1水曜日、場所：有明福祉センター)

ほか、行政相談員・司法書士・行政書士・土地家屋調査士・長崎行政評価事務所員・市職員による合同行政相談 6件

(開設日：平成25年10月25日、場所：霊丘公民館)

- ・人権擁護委員による人権相談 13件

(相談日：毎月第1水曜日、場所：市民相談センター)

ほか、人権擁護委員による特設人権相談 12件

(開設日：平成25年6月3日、場所：森岳公民館および有明福祉センター)

(開設日：平成25年12月6日、場所：森岳公民館および有明福祉センター)

多様化する消費者問題にきめ細やかに対応するため、長崎県消費生活センターとの連携に努めるとともに、消費者トラブルの未然防止や拡大防止を図るため、島原市消費者被害防止ネットワーク（関係機関・団体の連携によるもの）を通じて国・県からの消費者トラブル情報等を配信し、市民における消費者被害防止を図った。

また、消費者問題にかかるとなるパンフレットを作成、広報2月号への折り込み等を実施し啓発を行った。

- ・パンフレット「あなたの大切な老後の資金が狙われています!!」 17, 150部発行

## 【政策企画課】

### ○財務会計システム導入事業 20,811千円

伝票や財務書類等の電子化を行うことにより、本庁と支所、各施設等のネットワークを強化し、迅速かつ効率的な事務処理を図るために、島原地域広域市町村圏組合と共同導入した。

新財務会計システムでは、事業別予算の導入や帳票の標準化、各課に1台の専用端末配置に代えて、全職員が個人のパソコンから利用できるようになったこと、ファイル入出力がPDFなど汎用性の高い方法で行えるようになり、またバーコードリーダーの利用による手作業の省略化等が図られ、内部事務の運用効率化に資するものとなったものである。

<システム操作画面>



<サーバ機器等>



財務会計アプリケーションサーバ  
財務会計データベースサーバ

UPS（無停電電源装置）

**【総務課】**

**○庁舎管理経費 16,259千円**

本庁舎の維持管理に係る庁舎清掃業務、浄化槽保守点検業務、消防用設備保守点検業務等の業務委託を行い、設備の維持管理を図り、市民サービスの低下を予防するよう努めた。

また、日常的な修繕に加え、市役所案内板貼替、照明器具取替、ブラインド取替、非常用電源装置用蓄電池取替等を行い、本庁舎の維持管理に努めた。

節電対策については、地球温暖化防止及び夏期・冬期の厳しい電力需給状況の対応として、夏期の冷房は28℃、冬期の暖房は19℃の適温化に努めた。

その結果、本庁舎の電力使用量は、平成22年度比16%の削減を達成した。

(平成24年度は平成22年度比19%の削減達成。)

**○庁舎間文書搬送業務 1,486千円**

本庁舎と有明庁舎間の公文書等の搬送業務を、民間の特定信書便参入業者へ委託し、事務の効率化に努めた。

款	項	目	目名	予算額(円)	決算額(円)	決算書の頁
2	1	2	文書広報費	29,046,000	25,734,609	110～111

**【秘書人事課】**

**○広報しまばら発行 12,497千円**

市が行う施策などを広く市民に周知し、市民の理解と協力により市政の円滑な運営を図るため、月1回広報紙を発行した。

・発行部数 17,400部×12月=208,800部

The image shows three covers of the 'Shimabara' newsletter. Each cover includes a title, issue date, and a table of contents. The July issue (No. 710) features a field of sunflowers. The September issue (No. 712) features a school building. The January issue (No. 716) features a lake and mountains.

**○行政情報・周知(新聞掲載) 2,585千円**

市政やイベント情報などを新聞に掲載し市民への周知を図った。

- ・島原新聞市役所欄 128回 2,005千円
- ・長崎新聞市役所欄 24回(月2回) 580千円



款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	1	4	会計管理費	1,778,000	1,746,180	112~113

**【会計課】**

**○財産運用収入 71,590 千円**

特定目的基金の13の基金において、債券（国債・地方債）を運用することで、従来の定期預金の利息収入と比べて飛躍的に多額の利息収入等を得ることができ、基金残高の増額並びに資金運用面（一般会計への繰替運用など）で効果的に活用できた。

・(数値結果)

(単位：円)

年度	定期預金利息	利率	債券利息	債券売却益	合計
21	22,834,419	0.1			22,834,419
22	9,009,239	0.04	4,150,620		13,159,859
23	6,029,812	0.03	11,684,039		17,713,851
24	3,083,577	0.025	39,135,013	37,786,000	80,004,590
25	2,811,565	0.025	56,537,243	12,242,000	71,590,808
計	43,768,612		111,506,915	50,028,000	205,303,527

※ 大口定期預金の利率は、上記利率に0.05%上乗せされた利率となる。

・債券売却の理由

(単位：円)

年度	債券売却益	債券売却の理由
24	37,786,000	歳計現金残高不足による資金繰りのため (5基金、債券額面15億円)
25	12,242,000	金利の変動に伴い、より金利の高い債券に買い替えのため (2基金、債券額面2億8千万円)

平成25年度 各基金（残高）に占める定期預金と債券の割合（比率）

H26.3.31現在  
（単位：円）

	所管課	定期預金①	残高に占める割合（定期）	債券②	残高に占める割合（債券）	基金残高③ （①+②）
財政調整基金	総務課	621,295,129	100.00%	0	0.00%	621,295,129
市債管理基金	総務課	464,620,634	53.75%	399,870,000	46.25%	864,490,634
公共施設等整備基金	総務課	858,015,613	43.83%	1,099,670,000	56.17%	1,957,685,613
合併振興基金	政策企画課	623,136,709	40.93%	899,394,000	59.07%	1,522,530,709
ふるさとづくり基金	政策企画課	148,869,279	42.69%	199,880,000	57.31%	348,749,279
地域振興基金	福祉課	441,604,174	38.71%	699,050,000	61.29%	1,140,654,174
外港地区環境整備基金	道路課	11,085,008	100.00%	0	0.00%	11,085,008
有明町下水道事業基金	道路課	312,287,475	60.97%	199,900,000	39.03%	512,187,475
北村西望賞基金	教育総務課	100,000	0.51%	19,572,714	99.49%	19,672,714
図書館等図書整備基金	教育総務課	50,000	0.09%	58,373,893	99.91%	58,423,893
スポーツ振興基金	教育総務課	1,570,023	2.46%	62,223,554	97.54%	63,793,577
教育文化振興基金	教育総務課	150,836,913	71.60%	59,829,839	28.40%	210,666,752
島原城整備基金	しまばら観光 おもてなし課	48,976,272	49.48%	50,000,000	50.52%	98,976,272
国民健康保険財政調整基金	保険健康課	168,442,423	45.72%	199,960,000	54.28%	368,402,423
交通災害共済基金	市民安全課	6,569,774	11.61%	50,000,000	88.39%	56,569,774
<b>合 計</b>		<b>3,857,459,426</b>	<b>49.11%</b>	<b>3,997,724,000</b>	<b>50.89%</b>	<b>7,855,183,426</b>

款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	1	5	契約管財費	17,452,000	15,628,228	112～115

**【契約管財課】**

**○財産管理経費 9,357 千円**

普通財産の売却及び適正管理を行った。売却件数 2 件  
公用車の集中管理、ハイブリッド車を導入した。



**○契約関係経費 985 千円**

入札参加資格登録業者名簿の整備管理を行い、契約事務の適正化を図った。  
入札参加資格登録業者の件数 1,961 件（平成 26 年 3 月 31 日現在）  
建設工事、建設コンサルタント業務等の業務委託、物品購入、一般業務委託の入札等を実施し、契約を締結した。 契約件数 413 件

**○工事検査関係経費 5,286 千円**

建設工事の完成検査を実施するとともに、工事成績の評定を行った。  
完成検査 151 件

款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	1	6	地籍調査費	76,371,000	74,495,388	114~117

**【契約管財課】**

**○地籍調査経費 74,495 千円**

土地情報の的確な管理と効果的な活用を図るために地籍調査を行った。

実施状況については、次表のとおり。

平成 25 年度地籍調査地区	安中地区の一部
地籍調査事業面積 (実面積)	A=3.90k m <sup>2</sup>



計画区コード	計画区名	計画面積 (K m <sup>2</sup> )	実施面積 (K m <sup>2</sup> )	H25 主要実施工程
11	安中第 2	-	0.96	数値情報化
12	安中第 3	0.81	0.83	閲覧等
13-1	安中第 4-1	0.49	0.49	調査実施
13-2	安中第 4-2	0.35	0.35	調査実施
13-3	安中第 4-3	0.46	0.46	調査実施
14-1	安中第 5-1	0.26	0.26	次年度調査準備
14-2	白山第 1	0.31	0.31	次年度調査準備
14-3	安中第 5-1・白山	0.24	0.24	次年度調査準備
	合 計	2.92	3.90	

款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	1	7	企画経費	147,508,000	129,990,706	116~121

### 【政策企画課】

#### ○男女共同参画社会づくり講演会 357 千円

男女共同参画について広く市民に周知を図ることを目的に、南陽山勝光寺住職の南慧昭氏を講師に、講演会を開催した。

日 時 平成25年2月23日 (日)  
13:30~15:30

場 所 島原文化会館中ホール

講演内容 「～仏心は歌心～心の健康」

講 師 南 慧 昭 氏

(南陽山勝光寺住職/南こうせつ氏実兄)

参加者数 約300名



#### ○島原市地域おこし協力隊推進事業 747 千円

地方自治体が、都市部の人材を新たな担い手として受け入れ、地域力の充実及び強化を図る目的で国が創設した「地域おこし協力隊」の制度を活用し、地域の貴重な地域資源である「和ろうそく」などの存続及び活用に取り組むとともに、各種情報発信等を行う。

- ・平成26年1月1日から地域おこし協力隊員1名を任用している。

#### ○島原市がまだす地域づくり補助金・交付金事業 5,570 千円

(補助金 170千円)

市民自らが考え実践する地域づくりを積極的に推進するため、市民団体などが、自主的・主体的に企画し、実施する地域づくりに関するイベント事業等に対し補助を行った。

- ・補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額
- ・限度額 一般枠：500千円、簡易枠：100千円 ※簡易枠は審査会省略

※補助を行った事業 (2団体に交付)

- ・島原みなと地区の方言と風景保存事業 (主催：方言と写真保存実行委員会)
- ・本物との出会い 旧家秘蔵絵画展 (主催：島原まちづくりトラスト「住人衆」)

(交付金 5,400千円)

地域コミュニティ活動の維持・促進を図るため、町内会・自治会が地域コミュニティ活動の維持・促進のために実施する「地域見守り事業」「環境美化事業」「絆・交流活性化事業」に対し交付金を交付した。

- ・全7地区中、7地区の事業に対して交付金を交付した。

**○地域の元気づくり支援補助金事業 994 千円**

県が地域コミュニティの活性化を図ることを目的として取り組む「地域の元気づくり支援交付金」を活用し、「島原市がまだす地域づくり交付金」と併せて、町内会・自治会が取り組む地域コミュニティ活動に必要な備品購入等に対し補助を行った。

・全7地区中、7地区に対して補助金を交付した。

地域見守り隊ジャンパー購入、グラウンドゴルフ用具購入等

**○島原半島振興対策協議会 139 千円**

島原半島の広域的・総合的な振興、活性化を図るため半島3市及び諫早市で構成する本協議会で国・県への要望を行った。

また長崎県と県内半島地域で構成された「半島地域魅力発見委員会」において、半島振興法の改正・延長の実現に向けた検討会議や情報発信を行った。

**○島原・天草架橋建設促進期成会 135 千円**

島原半島地域の交通体系の整備及び地域の振興を図るため、半島3市及び諫早市で構成する本期成会において、熊本県、鹿児島県の各地元期成会や3県で組織する島原・天草・長島架橋建設促進協議会等との連携を図りながら、島原・天草架橋構想及び九州西岸軸構想の早期実現を国・県へ要望した。

また、「島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進講演会」（12月 天草市）、「三県少年サッカー大会」（2月 苓北町）へ参加、架橋構想の意義や必要性をアピールした。

**○地域の強みを活かした地域力向上支援事業 898 千円**

長崎県が平成22・23年度に実施した「地域の強みを活かした地域力向上支援事業」での調査、提言の成果を踏まえ、本市の歴史・文化・自然・食等の地域資源の強みを活かした地域活性化を行うため、地域内の業種や世代、領域を超えた多様な主体の連携を生み出し、地域資源である「食」と「島原鉄道」を通じて地域の魅力を発信するイベントとして「島鉄ごちそうトレイン」に取組んだ。



**○島原市地方バス路線維持費補助金 14,375 千円**

市民の生活交通路線を確保するために、当該バス路線の維持が困難となっている29系統の路線を対象とし、バス事業者に対して路線維持費を補助した。

**○鉄道安全輸送設備等整備事業費補助金 6,898 千円**

島原鉄道の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画に沿った輸送の安全確保のための設備整備に係る事業費に対して補助を行った。

**○バス停空間等向上事業 1,355 千円**

バス停の快適性の向上のため、湊町及び柿の木バス停の上屋整備を実施した。



**○島原鉄道自治体連絡協議会負担金（調査事業） 1,500 千円**

平成26年度以降の島原鉄道に対する支援のあり方を検討するため、鉄道事業の必要性や経営改善計画及び施設整備計画の検証を行った。

**○しまばら国際化推進事業 512 千円**

市民に異文化理解や国際感覚醸成のための学びの機会として中国語中級講座を開講し、国際化を担う人材育成に努めた。

また、異文化交流として、民間の任意団体が開催した国際交流イベントへ参加し、多くの市民やALTとコミュニケーションを図る中で国際感覚の醸成に努めた。



中国語中級講座



国際交流イベント

○**地域情報化関連事業 35,247 千円**

情報通信技術（ICT）やコミュニティ FM（FM しまばら）を活用し、住民生活の向上や行政サービスの利便化・市政情報の積極的発信を図った。

また、地域児童見守りシステムや庁内グループウェアの更新を行い、システムの充実を図ることで行政サービスの利便化を図った。

＜島原市ホームページアクセス数＞

年度	年間	月平均
平成25年度	455,141	37,928
平成24年度	390,836	32,569
平成23年度	357,998	29,833

＜公共施設予約システム（長崎県自治体クラウドサービス）利用者一覧＞

年度	システムを利用した 延利用団体数	システムを利用した 延予約日数
平成25年度	29	150
平成24年度	49	244

※上記はシステムを利用し、「島原復興アリーナ」における予約実績。

※平成25年度は、島原市霊丘公園体育館・弓道場がリニューアルしたことに伴い、復興アリーナを利用していた団体が島原市霊丘公園体育館に変更したため利用数が減となっている。

＜地域児童見守りシステム利用状況＞

年度	対象者数	タグ装着者数	装着率
平成25年度	752名	659名	87.63%
平成24年度	751名	659名	87.75%
平成23年度	804名	687名	85.45%

※子供たちの安心・安全な環境を構築するため、ICタグを児童に持たせ、WEBカメラとの連動により校門等での登下校状況を保護者等へメールでお知らせするシステム。



<システム更新>

更新システム名	導入	これまでの経緯	効果
地域児童 見守りシステム	平成 19 年度	機器導入から 7 年が経過し、対応年数を超過し、機器の故障により今後の継続利用が難しくなったため、サーバやルータなどのセンター機器の更新を行った。	センター機器の更新により、今後 6 年程継続して利用することが可能となった。また、機器が高性能になり登下校時の写真撮影の精度が良くなった。
庁内グループ ウェア	平成 14 年度	これまでのグループウェアのサポート保守切れや、新しいファイル形式に非対応、またメールシステムの不統一によって情報連携がスムーズに行われていなかった。	メールシステムの統一や、データファイルの共有など、職員間の連携がスムーズに行えるようになった。

○島原情報マイスター認定講座 847 千円

島原の旬な情報を発信できる人を養成し、人と人とのつながりをつくるウェブコミュニケーション手段のひとつである、SNS（ソーシャルネットワークサービス）等を利用し、島原市民による地元ならではの情報を発信することで、地域の魅力アップ及び情報発信、また、市民の情報通信技術（ICT）活用の向上を目指し実施した。

島原情報マイスター認定講座受講者で、情報発信に際し一定基準以上の資質を備えると判断された方を市長が「島原情報マイスター」に任命。

	男性	女性	合計
講座応募者	20名	15名	35名
島原情報マイスター 認定者	15名	12名	27名

開催日（H25年）	講座テーマ
10月4日	iPadの基本操作・Facebook, SNSについて
10月11日	Facebook・Googleアカウント取得
10月18日	Facebook友達申請・投稿・文書の書き方
10月25日	写真の撮り方、コツ・編集
11月1日	動画の編集①

11月8日	動画の編集②
11月15日	Facebook 応用編
11月22日	Facebook におけるトラブル
11月29日	Facebook ページについて、ガイドライン、運用規程

「島原情報マイスター」に任命された方が、島原の旬な情報を発信する場として、Facebook ページ「さあいこう！島原」を開設。

この Facebook ページ「さあいこう！島原」では、島原情報マイスターの様々な視点からリアルタイムな情報発信を行っている。



<https://www.facebook.com/go.shimabara/>

<平成25年12月～平成26年3月末日>

項目	件数・人数
Facebook ページへの 「いいね！」数 (ファン数)	481人
記事投稿数	126件
投稿リーチ平均数 (1日の投稿に対する閲覧者平均)	500件
投稿リーチ最大数 (1日の投稿に対する閲覧者の最大数)	4,191件

○**庁内 LAN 用機器導入事業 (備品購入費) 15,444 千円**

例年購入している定期更新分パソコン80台を購入後、WindowsXP のサポート終了に対応するため、別途80台を追加購入。これによって庁内ネットワークに接続している WindowsXP 搭載機を一掃した。

款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	1	12	庁舎建設費	6,392,000	4,201,432	126～129

**【総務課】**

現在の市役所本庁舎は、本館が昭和27年、新館が昭和46年に建設された古い建物であり、平成12年度に行った耐震診断によると震度6強の地震が発生した場合、倒壊又は崩壊する危険性が高いとされ、災害時における防災拠点としての役割を十分には果たせないおそれがあるため、現在建替えに向け事業に取り組んでいるところである。

平成25年度は、有明庁舎の有効活用と新庁舎のコンパクト化・コストダウンを目指した新たな基本構想(案)を作成し、これを基にパブリックコメント(市民の声)を実施し、新庁舎建設についての意見と併せて、大手広場のイメージに関する意見を募集した。

平成26年3月にパブリックコメントで寄せられた意見を踏まえ、新庁舎建設について基本的な考えを示した「島原市庁舎建設基本構想」を策定したほか、基本設計業者選定のための設計プロポーザルの準備に取り組んだ。

**市庁舎建設基本構想(案)に関するご意見**

応募件数	19名 70項目
基本構想の 項目ごとの意見数	本庁舎の現状及び庁舎建設の必要性について(2項目)
	新庁舎建設の基本理念について(8項目)
	新庁舎の規模について(11項目)
	新庁舎の機能について(29項目)
	新庁舎の建設場所について(11項目)
	建設事業費及び財源措置について(3項目)
	建設計画スケジュールについて(1項目)
	工事期間中の業務計画(1項目)
	その他のご意見(4項目)

**大手広場のイメージに関するご意見**

応募件数	17名 36項目
主な項目ごとの意見数	イベント広場等の整備について(9項目)
	県道の付け替え、大手広場の再開発について(8項目)
	駐車場、トイレ、噴水等の整備について(4項目)
	情報発信場所等の整備について(3項目)
	バス停、タクシー乗り場について(3項目)
	島原城とのつながりについて(4項目)
	商店街とのつながりについて(1項目)
	市役所とのつながりについて(2項目)
	その他のご意見(2項目)

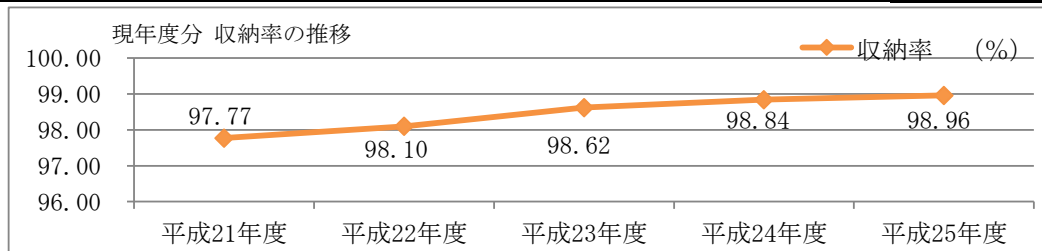
款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	2	2	賦課徴収費	103,385,100	97,341,615	130~133

【税務課】

○市税の収納率の推移

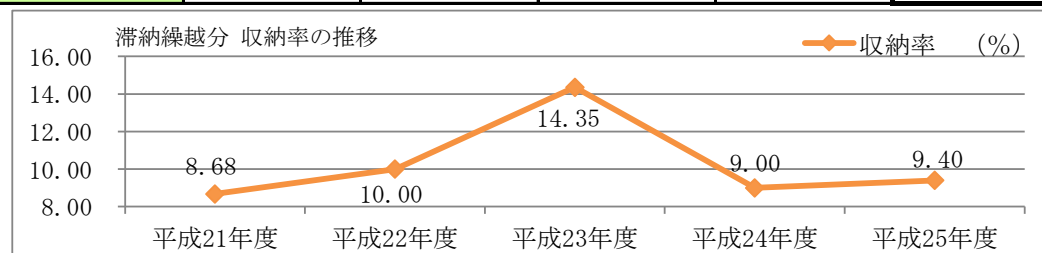
現年度分

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
調定額 (千円)	4,795,642	4,781,882	4,801,273	4,626,146	4,710,263
収納額 (千円)	4,688,580	4,691,069	4,735,037	4,572,564	4,661,264
収納率 (%)	97.77	98.10	98.62	98.84	98.96



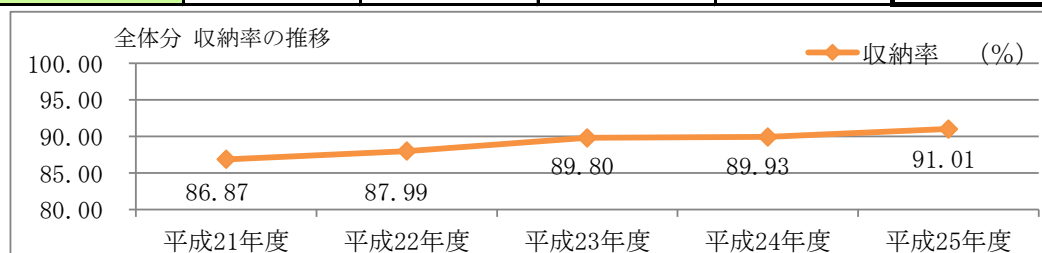
滞納繰越分

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
調定額 (千円)	668,294	620,081	561,211	509,318	458,671
収納額 (千円)	57,992	61,999	80,542	45,837	43,131
収納率 (%)	8.68	10.00	14.35	9.00	9.40



全体

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
調定額 (千円)	5,463,936	5,401,963	5,362,484	5,135,464	5,168,934
収納額 (千円)	4,746,572	4,753,068	4,815,579	4,618,401	4,704,425
収納率 (%)	86.87	87.99	89.80	89.93	91.01



### ○土曜・日曜窓口開庁の実施

・土曜、日曜窓口開庁を実施して、平日に来庁できない市民の利便性の向上を図った。

窓口開庁日数	94日(年末年始、選挙投票日等を除く)
窓口来庁者数	903人
税務諸証明発行件数	167件
税の収納実績	960件 12,160千円
納税相談他対応件数	321件
電話対応件数	155件

### ○市民税

◇申告受付（住民税申告及び確定申告）については、市民税申告受付支援システムを活用して、申告者の待ち時間短縮と申告受付事務の効率化を図った。

市民税申告受付支援システム委託料	2,551千円
地方税電子申告支援サービス利用料	2,112千円

※個人市民税の申告受付については、受付と対応の効率化を図るため、市役所内の税務課に申告受付窓口を設置して行った。有明地区については、有明生涯学習センター（事務室）において申告受付を行った。

また、三会・杉谷・安中地区の市民の利便性を考慮して、3地区の公民館での申告受付を実施した。

申告受付状況

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
住民税申告	1,646件	2,465件	2,438件	2,146件	2,227件
確定申告	1,865件	2,074件	1,880件	1,889件	1,840件
計	3,511件	4,539件	4,318件	4,035件	4,067件

◇納税協力組合に対して納税報奨金を交付し、納税意欲の昂揚を図った。

納税報奨金交付状況（市税分）

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
納税組合数	97組合	87組合	79組合	73組合	68組合
納税報奨金額	11,709千円	10,623千円	10,058千円	9,326千円	8,603千円

◇税務事務を共同電算処理で行うため、負担金を支出した。

島原地域広域市町村圏組合電子計算機管理費負担金	18,054千円
-------------------------	----------

◇更正等により過誤納となった市税について還付した。

市税還付金	16,752千円
-------	----------

## ○固定資産税

□固定資産情報管理システム統合業務委託費 12,200千円

旧島原市と旧有明町の固定資産税の評価システムを平成24年度から26年度の3か年で統合するもの。

### 【25年度事業内容】

- ・基礎データ整備、システムバージョンアップ及び用途地区の修正入力等
- ・路線価地価形成要因の調査、画地認定の見直し等

◇土地については、宅地48,220筆を含む合計89,202筆があり、地目変更があった土地等の現地確認と評価作業等を実施した。

また、平成27年度の評価替えに向けて、固定資産標準地鑑定業務を委託した。

固定資産標準地鑑定業務委託費 15,082千円

◇家屋については、総棟数は27,903棟であり、平成25年中に建築された新增築家屋213棟の現地調査及び評価作業を実施するとともに滅失家屋の確認を行った。

◇償却資産については、申告義務者への案内を行うことにより、制度の周知を図り、未申告者の解消に努めた。

## ○収納事務

□ファイナンシャルプランニング事業 346千円

- ・滞納者が抱える金銭問題に対し、ファイナンシャルプランナー（国家資格を持った家計診断の専門家）を活用し、ローン返済計画の見直しなど家計の診断と指導を行い、滞納者の経済的自立の支援を図り、納税につなげて行くきめ細やかな納税相談の実施。（毎月1回）

### 【実績】 平成25年度

相談件数67件 改善件数41件（※改善比率61.19%）

納付額 9,801,133円

納付予定額 12,147,806円

合計 21,948,939円

### ◇税務課収納関係実績

区分	市税 [円]	国保税 [円]	計 [円]
税務課（窓口）収納	158,965,270	123,183,897	282,149,167
職員外勤収納	7,376,193	3,073,400	10,449,593
差押え換価	9,611,266	7,443,398	17,054,664
交付要求配当	1,208,002	845,601	2,053,603
合計	177,160,731	134,546,296	311,707,027

◇滞納処分実績（滞納処分により財産差押を執行した滞納者の滞納税額）

区 分	件数	差押金額 [円]
不動産	12	23,052,490
動 産	6	7,913,476
給 与	2	3,781,900
預貯金	37	12,376,627
生命保険等	57	44,616,604
国税還付金	54	24,471,501
年 金	3	3,079,119
合 計	171	119,291,717

◇差押え換価充当状況（差押財産を換価充当した滞納税額）

区 分	換価充当金額（延滞金を含む） [円]
不動産	2,644,613
動 産	41,248
給 与	2,194,568
預貯金	5,353,916
生命保険等	3,153,267
国税還付金	3,987,472
年 金	1,063,894
合 計	18,438,978

※換価充当金額は、差押え後の自主納付額を含む。

◇出張徴収結果

出張先	訪問件数	接触	不在票	その他	納付額 [円]	出張日
島原半島	35	8	17	5	51,800	2/23
福岡方面	12	2	6	4	0	1/30
合 計	47	10	23	9	51,800	

※その他は、居所未確認、転居等

◇実態調査及び預貯金等調査の件数

実態調査 3 2 5 件  
 預貯金等調査 1, 7 5 5 件

◇夜間催告実績

夜間訪問（実施日数38日） 1, 3 4 2 件  
 夜間電話催告 1, 0 1 7 件

◇ 25年度納付方法別納付状況〔現年課税分〕

納付方法	税目	納付額 [円]	納付割合 [%]
口座振替	市民税	195,514,369	13.25
	固定資産税	876,436,000	36.25
	軽自動車税	22,475,300	18.42
	国民健康保険税	578,604,500	41.62
	計	1,673,030,169	30.96
納税組合	市民税	67,724,725	4.59
	固定資産税	298,897,000	12.36
	軽自動車税	12,249,600	10.04
	国民健康保険税	145,051,500	10.43
	計	523,922,825	9.69
特別徴収 【給与】 【年金】	市民税 【給与】	879,450,906	59.57
	市民税 【年金】	84,161,800	5.70
	固定資産税		
	軽自動車税		
	国民健康保険税	93,462,800	6.72
	計	1,057,075,506	19.55
コンビニ 収納	市民税	71,205,755	4.82
	固定資産税	140,602,600	5.82
	軽自動車税	33,569,500	27.52
	国民健康保険税	167,163,300	12.03
	計	412,541,155	7.63
自主納付	市民税	178,202,237	12.07
	固定資産税	1,101,945,624	45.56
	軽自動車税	53,698,700	44.02
	国民健康保険税	405,814,152	29.19
	計	1,739,660,713	32.18
合計	市民税	1,476,259,792	100.00
	固定資産税	2,417,881,224	100.00
	軽自動車税	121,993,100	100.00
	市税 計	4,016,134,116	
	国民健康保険税	1,390,096,252	100.00
	合計	5,406,230,368	



款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	3	1	戸籍住民基本台帳費	135,911,000	130,521,146	132～135

**【市民窓口サービス課】**

**○戸籍住民基本台帳事務 130,521 千円**

戸籍法及び住民基本台帳法に基づき、住民情報の正確な記録の確保及び適正な管理を行うとともに、円滑な事務処理を行った。また、窓口サービスにおいては、住民異動等の業務に加え、市民の利便を増進するため各種窓口業務を行った。

・住民異動状況 (人)

	平成26年3月末現在 (内 外国人)	平成25年3月末現在 (内 外国人)	対前年比
人口	47,473 (212)	47,944 (198)	-471 (14)
男	21,959 (28)	22,210 (24)	-251 (4)
女	25,514 (184)	25,734 (174)	-220 (10)
世帯	19,137	19,072	65

・住民異動処理件数 (有明支所・三会出張所を含む) (件)

	平成25年度	平成24年度	比較
出生届	368	377	-9
死亡届	636	627	9
転入届	1,122	1,105	17
転出届	1,298	1,267	31
転居届	899	872	27
変更届	559	509	50
計	4,882	4,757	125

・戸籍関係異動処理件数 (件)

	平成25年度	平成24年度	比較
戸籍届等	2,809	3,171	-362

・各種証明書の交付件数（三会出張所を含む） (件)

	平成25年度	平成24年度	比較
戸籍関係	19,805	19,709	96
住民票関係	23,636	20,778	2,858
印鑑・身分関係	12,522	11,607	915
税務関係	4,127	3,383	744
証明・閲覧関係	1,880	1,399	481
計	61,970	56,876	5,094

・各種カード等の発行件数（三会出張所を含む） (件)

	平成25年度	平成24年度	比較
印鑑登録証	1,317	1,171	146
住基カード	80	99	-19
公的個人認証	50	53	-3
計	1,447	1,323	124

・収納事務（三会出張所にて実施） (件)

	平成25年度	平成24年度	比較
市税	3,976	4,637	-661
税外（保育料等）	1,902	1,832	70
その他（介護保険料）	103	92	11
計	5,981	6,561	-580

・その他の窓口業務取扱状況 (件)

	平成25年度	平成24年度	比較
火葬許可証発行	495	489	6
原付自転車標識交付等	417	397	20
母子手帳	57	78	-21
船員手帳関係	66	51	15
パスポート関係	501	651	-150
水道各種申込	2,278	2,334	-56
水道料金納付書再発行	483	1,139	-656
計	4,297	5,139	-842

・ 土日開庁 来庁者数・処理件数 (人/件)

		平成25年度	平成24年度	比較
来庁者		2,079	1,933	146
(一日平均)		(20)	(19)	
処理件数	届出	380	357	23
	証明書	2,323	2,044	279
	その他	507	433	74

・ 早朝窓口開庁（証明書発行のみ）来庁者数 (人)

		平成25年度
来庁者		319

その他、国民健康保険の資格得喪処理、就学指定校の異動通知、廃棄物搬入許可、農地等の証明書発行などの業務を行った。

款	項	目	目名	予算額(円)	決算額(円)	決算書の頁
2	4	1	選挙管理委員会費	9,415,000	8,896,375	134~137

**【選挙管理委員会】**

・ 選挙人名簿定時登録

6月、9月、12月、3月の各月1日現在で、永久選挙人名簿に登録される資格を有する者を同月2日に選挙人名簿に登録した。

登録年月日	登録者数
平成25年 6月2日	39,376人
平成25年 9月2日	39,294人
平成25年12月2日	39,231人
平成26年 3月2日	39,171人

・ 在外選挙人名簿登録及び抹消

有権者の申請等により、登録及び抹消、在外選挙人名簿登録証の再交付をおこなった。  
(登録・・・4件、抹消・・・1件再、交付・・・1件)

- ・ 海区漁業調整委員会委員選挙人名簿調製

9月1日現在で、同月5日までの有権者の申請により調製し、縦覧を経て12月5日確定した。

年 度	登録者数
平成23年度	740人
平成24年度	689人
平成25年度	640人

- ・ 農業委員会委員選挙人名簿調製

1月1日現在で、同月10日までの有権者の申請により農業委員会の審査を受け調製し、縦覧を経て3月31日確定した。

年 度	登録者数
平成23年度	4,182人
平成24年度	3,691人
平成25年度	3,701人

- ・ 裁判員候補者予定者選定

平成25年9月12日に58名を選定し、9月17日に長崎地方裁判所へ提出した。

- ・ 検察審査員候補者予定者選定

平成25年9月13日に22名を選定し、9月17日に長崎検察審査会事務局へ提出した。

款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	4	2	選挙啓発費	319,000	270,879	136~137

### 【選挙管理委員会】

- ・ 明るい選挙推進協議会の理事会を開催し、各選挙における啓発活動を協議した。
- ・ 参議院議員通常選挙、長崎県知事選挙及び長崎県議会議員補欠選挙に際し、選挙管理委員及び明るい選挙推進協議会委員による街頭啓発を実施した。(市内3カ所)
- ・ 市教育委員会後援のもとに市内小中学生を対象に、明るい選挙書道作品の募集を行い入選作品の作品展を実施した。(応募数2,709)
- ・ 選挙啓発紙「選挙のお知らせ」を、選挙時に作成し、市内全世帯に配布した。
- ・ 島原市成人式において、新成人へ「はたちのしおり」等の啓発チラシを配布した。
- ・ 高校の三年生を対象に選挙啓発講座を実施した。(市内全校)
- ・ 中学校、高校の生徒会選挙の投票に投票箱及び投票記載台を貸し出した。



款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	4	3	参議院議員選挙費	22,991,000	19,204,955	136~139

### 【選挙管理委員会】

平成25年7月21日執行 参議院議員通常選挙 (平成25年7月4日公示)

#### ●選挙区

区分	(男)	(女)	(計)
当日有権者数 (人)	17,889	21,372	39,261
投票者数 (人)	9,448	10,800	20,248
投票率 (%)	52.81	50.53	51.57

※平成22年7月11日執行参議院議員通常選挙 投票率 60.08%

款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	4	4	県知事選挙費	22,430,000	16,317,701	138~141

**【選挙管理委員会】**

平成26年2月2日執行 長崎県知事選挙 (平成26年1月16日告示)

区分	(男)	(女)	(計)
当日有権者数 (人)	17,755	21,279	39,034
投票者数 (人)	9,314	10,934	20,248
投票率 (%)	52.46	51.38	51.87

※平成22年2月21日執行長崎県知事選挙 投票率 60.77%

款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	4	5	県議会議員 補欠選挙費	6,738,000	3,508,496	140~143

**【選挙管理委員会】**

平成26年2月2日執行 長崎県議会議員補欠選挙 (平成26年1月24日告示)

区分	(男)	(女)	(計)
当日有権者数 (人)	17,755	21,279	39,034
投票者数 (人)	9,289	10,889	20,178
投票率 (%)	52.32	51.17	51.69

※平成19年4月8日執行長崎県議会議員一般選挙 投票率 71.70%

(平成23年4月10日執行長崎県議会議員一般選挙 無投票)

款	項	目	目名	予算額（円）	決算額（円）	決算書の頁
2	5	1	統計調査総務費	12,348,000	11,837,026	142～143

**【総務課】**

**○平成25年工業統計調査 220千円**

製造業の実態を把握し、国及び地方公共団体の産業政策や中小企業政策などの行政施策の基礎資料、また、国民経済計算や学術研究、市場予測などの基礎資料を得ることを目的とした統計法に基づく基幹統計調査を実施。

調査基準日 平成25年12月31日 調査周期 1年  
 調査対象 製造業を営むすべての事業所（従業者3人以下を除く）から抽出された事業所 70事業所  
 調査員数 8人  
 指導員数 0人

**○平成25年住宅・土地統計調査 4,616千円（職員時間外手当除く）**

我が国における住戸（住宅及び住宅以外で人が居住する建物）に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況、その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的とした統計法に基づく基幹統計調査を実施。

調査基準日 平成25年10月1日 調査周期 5年  
 調査対象 総務大臣が指定した国勢調査の調査区の中から抽出された世帯 2,188世帯  
 調査員数 61人  
 指導員数 11人

**○2013年漁業センサス 869千円（職員時間外手当除く）**

我が国漁業の生産構造、就業構造及び漁村、水産流通・加工業等の漁業を取りまく実態を明らかにするとともに、我が国の水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的とした統計法に基づく基幹統計調査を実施。

調査基準日 平成25年11月1日 調査周期 5年  
 調査対象 すべての漁業経営体 222客体  
 調査員数 11人  
 指導員数 0人

款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	7	1	文化振興費	146,800,000	142,537,867	146~149

### 【社会教育課】

文化の振興を図るため、市美術展・市民音楽祭・市民文化講座・梅林俳句会等、市民が文化・芸術に接する機会を設け、地域文化の活性化に努めた。

#### ○市美術展経費 521 千円

出品者数	265人
出品点数	436点
入場者数	1,304人

#### ○市民音楽祭経費 1,135 千円

部 門	入場者数
洋楽の部	674人
小中学生の部	1,716人
邦楽の部	377人



市民文化講座の様相

#### ○市民文化講座経費 52 千円

開催数	2回
受講者数	200人

#### ○梅林俳句会経費 12 千円

参加者数	39人
------	-----

#### ○全国子守唄フェスタ経費 191 千円

子守唄を持つ全国7市村の首長の会議と保存団体による発表会へ参加した。  
平成25年度開催地：和歌山県岩出市

#### ○文化会館運営経費 70,238 千円

島原文化会館、島原市有明文化会館は、指定管理者として、一般財団法人 島原市教育文化振興事業団へ管理運営を委託した。

施設の整備については、島原文化会館においてはデジタル調音卓の更新、有明文化会館においては舞台機構設備の一部改修等の修繕を行った。



○島原文化会館 指定管理料 38,497千円

開館日数	314日
利用回数	980回
自主事業	「島原子どもフェスティバル」と「ジャグリング・パフォーマンス」を同時に開催。

○有明文化会館 指定管理料 28,650千円

開館日数	308日
利用回数	1,655回
自主事業	・「シュガーラッシュ」ほか3篇を無料上映 ・大ホール舞台裏等の見学と体験を行う「バックヤードツアー」を初めて開催。

○自主事業運営経費 16,984千円

芸術性の高い優れた舞台芸術や人気アーティスト等に接する機会を設けるため、公演事業を実施し、市民の文化の向上に努めた。また、子どもたちに体験の機会を設けるため、通年で「子ども狂言ワークショップ」を開催した。

- ・島原文化会館 大ホール1,202席

公演名	入場者数
よしもと新喜劇	573名
泣いた赤鬼	778名

- ・有明文化会館 大ホール700席

公演名	入場者数
松下奈緒コンサート	604名
レジェンドコンサート	651名

- ・子ども狂言ワークショップ

開講	参加者数
5月から10月まで(計12回)	36名



款	項	目	目名	予算額 (円)	決算額 (円)	決算書の頁
2	7	2	スポーツ振興費	529,812,000	507,876,188	148～155

### 【スポーツ課】

#### ○体育施設指定管理料 121,779千円

多様化する民間ニーズに、より効果的かつ効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、積極的に利用を促進し、健康増進及びスポーツの振興を図った。

指定管理料

	委託料	委託先
島原復興アリーナ指定管理料	42,270千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
体育館ほか施設指定管理料	41,018千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
陸上競技場ほか指定管理料	11,474千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
有明プール指定管理料	14,230千円	(株)しまばらウェルネッサンス
平成町人工芝グラウンド指定管理料	12,787千円	(一社)長崎県サッカー協会

\* (一財)：一般財団法人，(一社)：一般社団法人

#### ○平成新山島原学生駅伝 19,000千円

駅伝大会を島原市で開催することにより、この大会を冬の一大イベントとして定着させ、駅伝を通しての交流都市を目指し、平成新山を冠とする大会として島原半島ジオパークはもとより島原を広く県内外にアピールした。

経済効果

宿泊及び飲食関係等の直接効果	約3,000万円
宿泊及び飲食関係等の生産誘発による波及効果	約2,000万円



**○第69回国民体育大会（長崎がんばらんば国体） 91,046 千円**

平成26年10月の国体本番に向けて、競技別リハーサル大会等を開催し、競技及び大会の運営を確認した。

また、大会運営ボランティア・花いっぱい運動ボランティアの募集を行い、市民総参加運動を展開するとともに、国体開催記念事業として著名人によるスポーツ教室等を共催で開催し、市実行委員会ホームページや国体通信しまばら、フェイスブック、ツイッターを活用した継続的な情報発信を行い、国体成功に向けた機運向上に繋げた。

スポーツ教室開催状況

大久保嘉人選手サッカー教室	平成26年1月 7日（火）
吉田沙保里選手講演会&レスリング教室	平成26年1月11日（土）

**○緊急雇用創出事業費 6,470 千円**

- ・第69回国民体育大会市民参加事業等実施事業

非常勤職員2名を雇用し、国体啓発活動、おもてなし研修会等を実施した。

また、花いっぱい運動で育てた花プランターをリハーサル大会の競技会場で飾花し、来場する選手・監督・一般観覧者を出迎えた。

**○島原市民体育祭 3,000 千円**

広く市民各層の体育・スポーツの普及振興と競技力の向上を図り、あわせて市民相互の親睦融和を深め、明るく健全な郷土島原の発展に寄与するため島原市民体育祭を開催した。

出場者数

市民体育祭大運動会出場者	平成25年10月13日	1,984人
市民体育祭各種競技会	平成25年10月 6日 ※一部競技は別日程	2,091人



**○体育施設整備費 60,259 千円**

各体育施設のトイレや駐車場の整備を行い、利用者が安心・安全・快適に使用できるよう環境整備に努めた。

各施設の主な修繕・工事状況

修繕・工事名	金額
島原復興アリーナ空調機修繕	2,258千円
平成町多目的広場オーバーシーディング工事	6,152千円
人工芝グラウンド屋外トイレ設置工事	27,825千円
体育施設トイレ改修工事	3,528千円
三会ふれあい広場バックネット設置工事	3,611千円
大型イベント用駐車場整備工事	5,420千円

**○陸上競技場改修工事 158,766 千円**

2種公認競技場として更新を行うため、フィールドの改修を行い、公式の陸上競技会を開催できる施設として、利用の促進につながる環境整備をしたことにより、平成29年3月末まで日本陸上競技連盟第二種公認陸上競技場として公認された。

工事名	金額
グラウンド・コート塗装工（全天候塗装工・附帯工）	132,975千円
インフィールド芝生の改修工事	25,791千円



【平成町多目的広場オーバーシーディング工事】



【陸上競技場改修工事】